

3月 給食だより

内町まぶね隣保園 2024年度



今年度も終わりの月となりました。少しずつ暖かくなりましたが、まだまだ空気が乾燥し風邪など引きやすい時期です。手洗い・うがい・三度の食事をしっかり食べ十分な睡眠で体調を整えましょう。

4月から一年が経ち、子どもたちの身体と心の成長を大きく感じています。

給食では、様々な食材や調理法に出会い、苦手な物も少しずつ食べられる様になりました。

これからも、子どもたちが元気で豊かに育つように毎日の給食・おやつ作りをしていきたいと思います。

子どもたちに大人気!!
(月の誕生日メニューなど)
リクエストがあったので
3月にも登場します。

からあげの作り方

<材料 大人約2人分>

・鶏もも肉	300g
・生姜(玉ねぎも良い)	6g(小さじ1)
・しょうゆ	小さじ1
・みりん	小さじ1
・酒	小さじ1
・砂糖	適量
・片栗粉	適量
・油	適量

<作り方>



- ① 鶏もも肉は食べやすい大きさに切る。
- ② 生姜はすりおろす。
- ③ ボウルに調味料を入れて混ぜ、鶏肉をつけ込みしばらくおいておく。(袋も良い)
- ④ 油を170~180℃に熱する。
鶏肉に片栗粉をまんべんなく全体にまぶし、油に入れ、火が通るまで揚げる。
(少量の油で揚げ焼きにして作ることも出来ます。)

水片栗粉を小麦粉にしても良いです。
水片栗粉をてんぷら粉(小麦粉+卵)にすると、鶏天になります。
* 片栗粉がタリとザクザクとした食感になります。



3月3日 ひなまつり

(桃の節句)



女の子の健やかな成長と幸せを願う行事です。

また、春を無事に迎えられた事を喜び、皆が元気で過ごせるようにと原貞う日もあります。

ひもち



ピンク・白・緑の3色のひし形のもちを重ねたものです。

この色には、冬から春への喜びが表現されています。

白は雪・緑は雪化け後の新緑、ピンクは桜の花を表しています。

ちらし寿司



えび(長生き)、れんこん(見通しがよく)、豆(健康でめに傳わける)など、糸巻きのいい具材が祝いの席に、さわいく、三ツ葉、卵・人参などの華やかな彩りが食卓に春を呼びます。

はまぐりの潮汁



(はまぐりの貝殻は、2つと同じものがなく、他の貝殻とは合わない特性があります。1組の貝の貝殻同士といふ絶対に合わない事から、よい相手とめぐり会い、仲睦まじく幸せに過ごせますようにとの願いが込められています。

ひなあられ

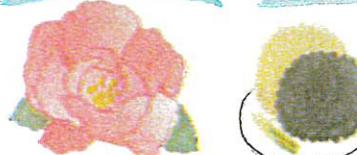


もともとは、ひもちを細かくして作っていた。ピンク・緑・黄・白の4色で四季を表し、一年を通して幸せで健康にという願いが込められています。

春分の日 3月20日

~自然をたたえ、生き物をいつくしむ日~
春分の日は、昼の長さと夜の長さが同じになります。長かった冬から春になると言います。正月となる時期です。「春分の日」の前後それぞれ3日間を含めた計7日間を「春の彼岸」と言います。

春に咲く牛糞の花 ほたるもち
3月19日(水)
おやつ
かわりほたるもち
食べます。



食という字は“人”を“良”くすると書きます。食事を楽しく食べる事は身体を健康に保つだけではなく心に安らぎと安定をもたらします。

“食べる事は生きること”

心と身体の健康のために大切にしていると思います。

